



お花見兼、村里先生のお別れ会(まあ、これで終わりとは思わないですけどね)

CONTENTS

特集	新体制移行後のほっとスペース八王子	…2頁
	N.M / 堀正明 / 今健太 / 山口咲子 / ピンクのサウスポー	
	Y.M / リネカー / ほっとスペースのボブ・ディラン / 孫悟麴	
特集	東京都議会議員選挙	…4頁
	山口咲子 / ピンクのサウスポー /	
	ほっとスペースのボブ・ディラン	
書評	(ほっとスペースのボブ・ディラン)	…5頁
映画評	(ほっとスペースのボブ・ディラン / 孫悟麴)	…6頁
日帰り旅行	(山口咲子 / リネカー / 今健太)	…10頁
日々雑感	(Y.M / リネカー)	…11頁
医療観察法のお話	(孫悟麴)	…12頁
特別寄稿	(山海珍味)	…14頁
次号予告		…19頁
俳句	(N.M)	…19頁
自由律俳句	(孫悟麴)	…20頁
原稿募集・編集後記		…20頁

SSKS



ほっと

「ほっとスペース八王子」ニュース

2013年7月号

142号

定価100円

Facebook	発行所	郵便振替	E-Mail	HP URL	FAX	電話	編集人
----------	-----	------	--------	--------	-----	----	-----

八王子市八幡町二二二ふくしまやビル二階
「ほっとスペース八王子」(事務局・堀部正)
〇四一六二八一三一九
〇四一六二〇一七八六
<http://homepage2.nifty.com/hospace/>
CXB01672@nifty.ne.jp
〇座番 〇〇一〇〇-〇-〇〇〇〇一〇
世田谷区砧六二二二二 障害者団体定期刊行物協会
<https://www.facebook.com/hachioji.hospace>



この出会いが
良いものであるように
祈って

N M

今年の四月からほっとスペースで精神保健福祉士として働かせていただくことになりました。

大学を卒業後に専門学校に入学してこちらに来て、ほっとスペースは非常に活動的で精神保健福祉士として学んでいく機会に恵まれているだろうと
思っています。

趣味は読書、ゲーム、インターネット、ボウリング、登山(高尾山のみ)などなど、最近ではダーツなども始めたり戦国時代や忠臣蔵などにも興味を持ち始めました。大学では同好会で囲碁や将棋などボードゲームを嗜めています。

アルバイトくらいしか経験してないので社会経験が浅く右も左も解らぬ新参者ですが、長い目で見ていただければ幸いです。

新体制移行について

堀 正明

四月から新体制移行との事ですが、私にはさっぱり分かりません。
ただ、夕食会が昼食会に変わるので実質的に参加出来ないのは辛いです。

私としては、病院のデイケアと異なる価値観を「ほっと」に見いだし、主体的に活動して行きたいと思えます。
退院・グループホーム入所から早半年が経ちました。毎日の生活にも「慣れ」が出ています。ここで、もう一度、自身の生活を振り返り、より早い退去に向けて見直したいと思えます。



働くことの価値、
お金の価値を改めて知った

今健太

四月一日から、新年度になり、私も、ほっとスペースに入会してから三カ月目になりました。四月になってからの作業は、丁作業とパン作りをしています。丁作業については、久しぶり長時間の単純労働をしたので、手足が

新体制になってから

山口 咲子

柔らかく、最短コースで二時間で焼きあがります。バターロールは、四時間かけて作ります。こないだは、にんじんパンを作りました。今日はナッツ入りパンです。いろいろなパンに挑戦したいと思えます。
毎週金曜日の三時から、絵画教室を始めました。花の植木を買ってきて、みんなで描きました。みんなそれぞれいい感じに描いていました。絵を描くのは、上手い下手はないと思うので、描いてみたい人は歓迎します。色をつけても、デッサンだけでも、好きなように、好きな物を描いてみたいです。

疲れました。
一時間労働しても、ほんのすこしの工賃にしかならないので、お金の大切さを改めて感じました。百円でも働くことの難しさをとても感じました。働くのは、とても大変だと思えます。お金は大切にしたいと実感しました。
パン作りは、ホームベーカリーをほっとスペースで購入しました。パナソニックの一・五斤まで焼ける物です。
これは、食パンがとてもふんわりと

新体制になってから大きく変わったのは昼食会ができた事です。今までは、コンビニのおにぎりを食べていました。が、四月からは作ってくれる人が毎日メニューを替えて栄養のことを考えてくれるので助かります。あと四時間いないと交通費が出ない事です。その為には利用日報を書き、来た時間と帰った時間を書きます。少し大変だけど頑張りたいと思えます。

四時間何をして過ごすか悩んでいます。工賃仕事はしたくないし、プログラムも参加したくないし、外に出て行くのもいやだし悩んでいます。



楽しく仕事

ピンクのサウスポー

ほっとスペースに来た頃は、九年間のブランクがありました。今、ほっとでは、絵を描いたり、全体ミーティングに参加したり、みなさんと話したりしています。

また、ラーメン屋の掃除、チラシの折込作業、丁合作業、封入作業もしています。作業も自信がついてきました。これからも楽しく作業を頑張りたいです。

ほっと再入会にあたって

Y・M

1. 今年度からほっとスペース八王子に入会したY・Mと言います。

趣味はカラオケ、将棋、麻雀、テレビゲームなどです。



結婚して、はや4年、毎日、ほっとスペースで平和的、生産的な活動が出来ればと思っています。よろしくお願ひします。

2.

本年度は、新体制に変わり、昨年度とは少し体制は変わりました。

以前から、何回も長時間利用してきました。精神障害者の施設なので様々な人がいます。和を持って前向きに、協力的に利用したいと思えるようになってきました。日々向上心を忘れずに生きていきたいと思ひます。

よろしくお願ひ致します。



最近の近況

リネカー

今、アルバイトを探しているのですが、なかなか、いいアルバイトが見つからずに困っています。面接に行っても、不採用ばかりで、気がめいってしまいます。

しばらくの間は、ほっとスペースに通って、授産活動で、お金を稼ぎたいと思っています。

これから、暑くなってきましたので、体調に気をつけて、頑張っていきたいと思ひますので、これからも、宜しくお願ひ致します。

自分の近況

ほっとスペースのポップ・ティラン

平成25年度も5月になってしまいましたが、自分の近況について書いてみようと思ひます。

4月から新しい職員の方達が入れましたが、その方達とも慣れて来ました。新しいプログラムや仕事も始まりましたが、それにも慣れてきました。

私的な面では、ゴールデン・ウィークに旅行に行ってきた。細かい事は書きませんが、とても良い経験でした。他には映画があります。今のところ、2週間に1回のペースで六本木に映画を観に行っています。洋画を観るのが楽しみです。字幕を見ながら、耳で英語を聴いています。

映画の待ち時間には喫茶店に入って英語を読むのが楽しみです。TAKESHI KAKOUの『In to the black sun』等を読んでいます。映画が終わった後、お茶づけ屋さんに行くのが楽しみです。様々な種類のお茶漬けがあって、量も充分でもとても美味しいです。皆さんも一度食べたらどうですか。映画が終わった後に喫煙所ではばこを喫うのも楽しみです。

そう言えば、5月からたばこを喫い始めました。旅行先でバイクタクシーの運転手に勧められて始めました。今いろいろと試している所です。様々な喫茶店で喫ったり、喫煙所で喫ったり、



ラーメン屋で喫ったりしています。そうすると喫煙出来る場所がとても少ないのに気付きます。現在の喫煙者の置かれている立場が分かるような気がします。体には悪いそうですが、気分転換には良いみたいです。

最近「たばこ」が美味しく感じられます。

「たスポカード」申し込んで作ろうと思っています。

これが僕の近況です。

新年度および新体制への移行について

孫悟麴

新しい年度になってから、はや2か月近くが過ぎ、自分は非常勤職員としてほっとスペースのために微力ながら尽くさせていたたく立場になりました。少々重労働ながら、ある程度は充実した日々を送っています。

新年度にあたって、障害者総合支援法の法内移行という大事業がありました。法的な内容については、ほかの人が散々言及してきたので、特に自分が書くことはありません。ただ、見通しについては暗い内容の文も多いという印象は否めません。誰か一人から

い明るい見通しを書いてくれたっていいとは思いますが…

ちなみに、前年度最終版からは自分もほっとニュースの編集にかかわるよ



東京都議会選挙

山口咲子

私は、選挙でほっとスペースの公開質問状で一番多く質問に答えてくれた人に投票した。私の意思がないと言われたら困るけど、とにかく、清き一票を入れた。

K議員

ピンクのサウスポー

東京都議会議員選挙で私は某政党のK議員後援会に入会しました。東急スクエア前でK議員街頭演説に二回行ききました。

うになりました。もっともっと、沢山の記事が集まってくれることを期待しています。



友達の手伝いで町内に宣伝歩きしたり事務所顔出し、街頭演説の最後に三回シユプレヒコールやりました。暑くて大変でした。

いちようホールでの総決算報告にも応援に行きました。個人演説にも行きました。

毎日地元の町内に宣伝歩きしたり、ポスターはがしの手伝いで、東京都議会議員選挙活動は大変だとは思いません。

「都議選」について感じた事

ほっとスペースのボブ・ディラン

僕の家は昔から「朝日新聞」を取っていました。朝日新聞を読んでいる父

と母に育てられました。

父の仕事は教員でした。そういう訳で僕も朝日新聞を読むようになって行きました。そうすると、どうしても左寄りのどうか進歩的な考え方になってしまいます。

という訳で僕は保守系某党に投票したことがあります。

今回の都議会選挙でも保守系某党には投票しませんでした。しかし、今回の都議選では自民党が圧勝したみたいですね。世の中の流れだから、しょうがないですね。

ほっとスペースでは各議員候補に対してアンケート調査をしました。その中に「生活保護」と「年金」についての質問がありました。年金や生活保護が削られてはたまりません。その結果、二人の候補が年金や生活保護を削るべきではないと答えてくれました。そして僕はこの二人の候補のどちらかに投票しようと決めました。

また、アンケートでは「都営住宅」についても質問していました。ある党の一候補者は、「都営住宅をなるべく増やすべき」と答えていました。僕はこれに一抹の不安を感じてしまいました。

日本の住宅がほとんど都営住宅になってしまったら、どうしよう。

何か不気味な感じがしました。民間の住宅があってもいいじゃないかと思いました。そして、僕は一候補に投票する事に決めました。その候補は落選してしまいましたが、満足です。また、結果を見ると共産党の得票数が伸びたという事に安心を感じました。

まあ、いずれにせよ各議員が公約を守っているかチェックする事が大切ではないかと思えます。皆様お疲れ様でした。

注) ほっとスペース八王子では、思想・信条の自由は保障されています。職員・会員ひとりひとりの、政治的な思想は異なっており、もちろん、投票に行かないも自由です。最近、ほっとスペース八王子の外野周辺で政治活動がどうのとか、違反行為などは、とかいろいろかまびすしいので、説明しますと、特定の候補・政党に対する直接の選挙運動は問題ですが、「ほっとスペース八王子」内で会員による勝手連的応援は問題ありません。「ほっとスペース八王子」ではそれでもどの候補に投票するかどうかは自由です。今後選挙活動違反等に類する行動に出ることは一切ありません。一応書いておきます。(編集部)



ほっとスペースのポップ・テイラン

最近読んで6冊の書評を書いてみる。

まず『ビートルズ原論』和久井光司著 河出書房新社である。大学の時、ビートルズ研究会に所属していた僕は、六本木の青山ブックセンターに置いてあったこの本を思わず買ってしまいました。この本はビートルズのレコーディングの仕方等も書いてあり、音楽的にも詳しい本です。

2冊目は『錦織』宮本輝著 新潮文庫です。大学の時のマスコミ・ゼミの先生がこの作家の本を読むことを薦めました。いい文章を書くためにです。古本屋に置いてあったのを思わず買ってしまいました。全部手紙で成り立つ

ているのがこの小説の特徴です。男女間の恋愛の様子がうまく書かれていてとても面白いです。

3冊目は『世界最悪の鉄道旅行ーユーラシア横断2万キロ』下川祐治著 新潮文庫です。これも青山ブックセンターに置いてありました。世界的なバックパッカーである僕はこの本を思わず手にとってしまった。シベリア鉄道その他の事が書いてあり、また、ユーラシア大陸の雄大さを感じられます。中央アジアや鉄道旅行に対しての興味も増えました。

4冊目は『小説の散歩道』池波正太郎著 朝日文庫です。エッセイですが東京名所、東京料理、東京文化について語っています。こういう見方もあるのか?と読んでいくと面白いのです。

5冊目は『人生の親戚』大江健三郎です。この作家がノーベル賞作家である事は知っていたが、まだ本は読んでいませんでした。この本は恋愛模様が上手く書かれていて、特に性描写がとても上手だなと思いました。



また文体に特徴があって、読むのが大変でしたが、楽しく読ませていただきました。

6冊目は、『悪の経典 上』貴志祐介著 文春文庫でした。これは、学園ドラマみたいな小説です。しんこう学院町田高校の英語教師、蓮見聖司をめぐる物語です。教え子と付き合ったり、教え子と肉体関係があるなんて羨ましい限りです。僕が都立富士森高校で教員実習をした時から考えればです。まあ、たった2週間ですからね。この本はまだ上巻しか読んでいないので、早く下巻も読むようにします。以上で、今回の書評を終わります。



ほっとスペースのポップ・ティラン

僕が最近見た映画10本から映画評を書こうと思います。

まず『エクスペンダブルズ』(二〇〇二／一／一〇)です。これは映画を観た日です。アクションシーンが面白かったです。アクション・スターが多数出演されていた様な気がします。

2本目は『人生の特等席』

(二〇〇二／一／二三)です。これは晩年の大リーグスカウトの話で、娘が球場に来て父の手伝いをする場面もあり、微笑ましい映画です。もちろん、

スカウトの世界の厳しさも描かれています。

3本目『007スカイフォール』(二〇一三／一／八)です。これは例のCIA関係の話ではありますが、任務を完璧にこなすのはいいますが、女性との楽しい時間を褒美にもらうのはどうかと思う。もちろん肉体関係についてはどうですか。こういうシーンを見ていてですよ。こういう感じがする。と「かなしいな」という感じがする。やっぱり結婚して、その奥さんと性生活を送るのが一番幸せなのではないかと思っと思っています。

4本目は『ホビット』

(二〇一三／一／二三)これは人間より少し小さいホビットをめぐる戦いの物語です。まあ、面白いかどうかは観る人によるでしょう。

5本目は『シ・ミゼラブル』

(二〇一三／一／五)です。これはフランス市民革命に重点を置いて映画が描かれています。やはり人間は血を流さなければ、自由と民主主義等を獲得することができないのですかね。

6本目は『ライフ・オブ・パイ』

(二〇一三／二／二)です。これは船が沈んで、ボートに乗ってトラと漂流する少年の物語です。よく、トラに食べられなかったと思いました。もちろんトラが攻撃してくる事もありました。なかなか面白い映画でした。

7本目は『ダイハード・ラスト』

(二〇一三／二／十六)です。この映画もアクションシーンが素晴らしかったです。ストーリーはあまり覚えていません。

8本目は『レッド・ライト』

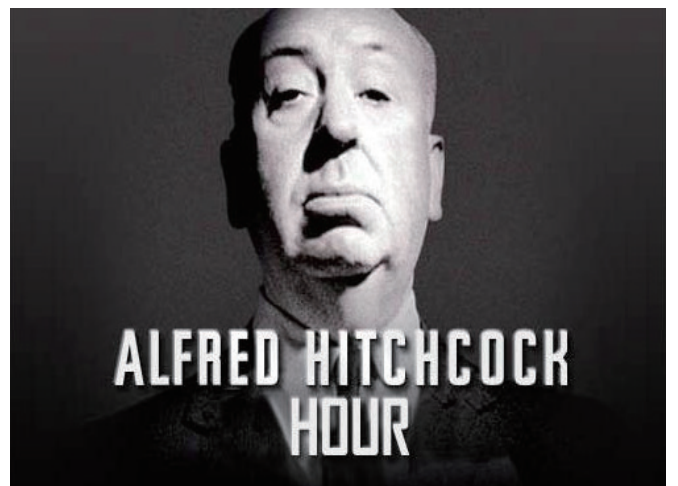
(二〇一三／三／二)です。これは、何の理由もなく映画を選んで、お金を払ってしまいました。観てみると、超能力を持った人の話でした。ちょっと怖い映画でした。でも、たまにはこういう映画も良いですね。

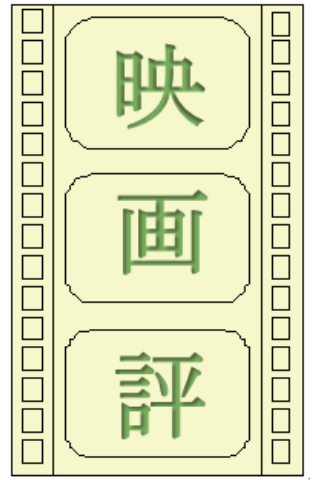
9本目は『アンナ・カレリーナ』で

す。政治家の妻が浮気をしてしまうという映画です。原作はロシアです。セックス・シーンがきれいでもとても長いです。政治家の妻でありながら、なぜ浮気をしてしまうのが、よく分かりません。

10本目は『ヒッチ・コック』です。

これは彼が『サイコ』という映画を作った時のお話です。ヒッチ・コックとその奥さんは仲が良いですね。金銭問題、妻の浮気、撮影の仕方、女優との関係等いろいろなことがテーマになっています。





孫悟麴

魔法少女まどか☆マギカ

(前編&後編)

去る年の10月末、2週続けて見に行ったアニメーション映画です。

おそらく多くの方が、「知らない」あるいは「興味ない」と思われるので、大まかにあらすじを説明します。その後、感想に入ります。

あらすじ

5人の魔法少女

一四歳の少女鹿目まどか（以下まどっち）が、どのようにして魔法少女となり、また、なぜ魔法少女とならざるを得なかったのか、まどかを含む5人の魔法少女が世界とどう関わり、影響を与えていくか、がインキューバ



鹿目まどか（左）と暁美ほむら

タ（以下、QBと略します）という人知では図れない謎の生命体を媒介として、物語は進められます。

5人の魔法少女のうち暁美ほむら（以下ほむら）は、自らの幸福を投げ打って、まどっちの幸福のために世界と時間軸を捻じ曲げ、「円環の理」を作りだしてしまいます。

犠牲になった家族を取り戻すために魔法少女となった佐倉杏子（以下あんな）、孤独から魔法少女へと没頭してしまつたバミ（以下バミさん）、まどっちの親友で、行きがかり上魔法少女となった美樹さやか（以下さやかちゃん）と、それぞれの理由を抱えながら「魔女」なる存在と戦い続け、究極の「魔女」たる存在の「ワルブルギスの夜」を倒すことが目標となります。

魔法少女の運命

魔法少女は、QBとの契約の証として「ソウルジェム」を得、「魔女」と戦つことになりませんが、戦つた際に、「ソウルジェム」は「汚れて」きます。「魔女」を倒すことで得られる「グリーンシード」によつてのみ、「ソウルジェム」は浄化できます。その「グリーンシード」が、QBにとつてもエネルギー源となり、QB曰く、「エントロピーの飽和による人類の滅亡を防ぐ」役割を担っているそうです。

後に、魔法少女たちは知ることになります。契約して「ソウルジェム」を得た時点で、彼女らの魂は「ソウルジェム」に取り込まれ、肉体は戦つ機械となつてしまうことを…

そして、もっと恐ろしいことが、魔法少女たちを襲います。戦いすぎで、「ソウルジェム」の汚れが取り返しのつかないレベルになったとき、魔法少女は、「魔女」へと変化します。魔法少女ひとりひとりの契約の代償として襲い掛かる絶望に耐え切れなくなった魂の咆哮が如く。



美樹さやか

ワルブルギスの夜

あんなはちよつとさやかちゃんが「魔女」になる場面に立ち会つてしまいます。

さやかちゃんが魔法少女となつてしまった原因の一端に責任を感じたあんなは、相打ちでさやかちゃんを倒しました。結局残されたほむら一人だけが迎える「ワルブルギスの夜」。

QBはかつて語っていました。歴史の重要な場面に登場する女性には、だいたい魔法少女であったと。

ほむらほむらの胸中に飛来するものは、「円環の理」の中で何度も「ワルブルギスの夜」に倒された思い出。初めは魔法少女同士のチームワーク

魔法少女まどか☆マギカ

魔法少女
PUELLA MAGI
MADOKA
MAGICA

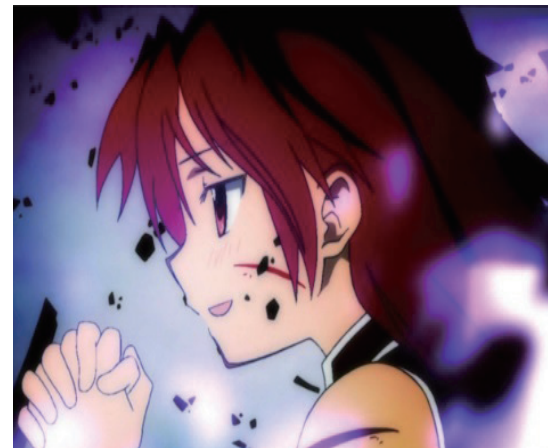
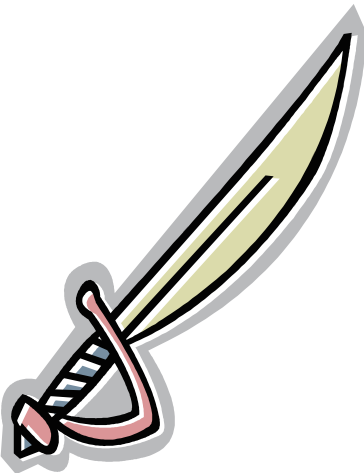
のかけらすらなく、お互いに殺しあう結果となり、何度も「ワルプルギスの夜」に翻弄され続け、ようやく「ワルプルギスの夜」に対峙できたかと思えば、マミさんは何度も倒されて死に、最新の理ではお菓子の魔女に食べられてしまっています。

あんこも…まどかも…そしてほむほむまでが、何度も「ワルプルギスの夜」に挑んでは倒されてしまいます。

そこでほむほむは思うのです。「この戦いに、まどっちを巻き込むわけにいかない。彼女こそが、本当の友達だから」と。

それは途中までは上手くいきました。さやかちゃんの魔法少女化という想定外はあったにせよ。

何度もあった「連環の理」と違って、一人「ワルプルギスの夜」に立ち向かうほむほむ。



佐倉杏子

「田環の理」の終焉

避難所にいたまどっちは、いともたつてもいられませんでした。両親の制止を振り切り、まどっちはほむほむのところへと向かいます。QBと合流したまどっちは、そこで意外な願いを申し出ます。それは、「すべての魔女を魔女になる前に戻すこと」でした。幾たびにもわたる「田環の理」を経たまどっちの潜在的魔力は、神をも凌駕するほどになっていたのです。しかしそれはほむほむの願った通りの結果ではありませんでした。

それは、「ワルプルギスの夜」を終焉させるかわりに、まどっちとほむほむが別離することになるからです。まどっちは、愛用していたリボンを

ほむほむに託しました。「田環の理」の軌から脱したさやかちゃんは、愛する者の幸福を願いつつ帰天し、あんことマミさんは、「魔女」に代わる存在「魔獣」をほむほむとともに狩る者となりました。「神をも凌駕する存在」となり、人々の記憶からいなくなったはずのまどっちでしたが、縁ある者にとっては、完全に消えたわけではありませんでした。はたしてまどっちは完全に「神をも凌駕する存在」となったのでしょうか…?

ここまでが、本編のあらすじです。

映画の感想

魔法少女まどか☆マギカは、アニメーション映画としては伝えるべき情報が多く、あらすじを説明するには文章量が多くなってしまいました。それだけに、この映画の伝えたい部分がいかに多かったかというのが解る気がします。群馬県がモデルとされている美滝ヶ原の美しい自然とは対照的に、どこか薄暗く頹廢的な都市の風景、それをさらに頹廢的にデフォルメしたかのような魔女の棲む結界。

それがこの映画の世界のすべてではあるのですが、物語を彩る添え物として申し分のないものでした。



巴マミ

5人の魔法少女の考察

美樹さやか

まず美樹さやか。最初の印象では、主要人物の中でもっともモブ（背景、エキストラ的な）に近い位置なのですが、魔法少女になった動機としては、もっとも直情的で、熱いものかもしれませんが、事故で重傷を負った恋人（それもさやかちゃんの片思い）の事故に対して責任を感じ、献身的に看病してきました。

魔法少女になる動機として、さやかちゃんの願いは恋人の傷をなかつたものにするには十分な力がありました。しかしさやかちゃんは、長く魔法少女を務めるには動機も実力も魔力もたりなかつたのです。さやかちゃんは自問します。「恋人の怪我を治すほどの代償だつたのだろうか」と。

そしてそれは、親友でもあつた仁美が恋敵として目の前に立つた時に、一気に負の感情へと向かうことになるのです。

さやかちゃんは最期に、「後悔はしなかつた」とまごっちに言い遺して消えていくのですが、そこへ至るまでにはいろいろ葛藤はあつたはず。さ

やかちゃんを救えなかつたまごっちに對し、「気にしなくていい」という旨の発言からするに、実はまごっち以上に神に近かつたのかもしれない。

佐倉杏子

次に佐倉杏子。前述したさやかちゃんとは対照的に、願っていた家族の再生は叶うことはなく、槍と食べ物を手に入れた魔物を狩る一匹狼的な存在でしたが、さやかちゃんと出会うことで、徐々に心を開いていくようになってきました。

あんこは最期まで強がってきましたが、精神的な根っこの部分では、さやかちゃんと似た者同士といったところがあつたのかもしれない。頭も運動神経もキレ、ゲームも上手いあんここと精神的に打たれ弱く脆いあんこのギャップは彼女の大きな魅力かもしれません。

巴マミ

次に巴マミ。この手のアニメーションには珍しいふくよかな人です。物語序盤から登場して、瞬く間にさやかちゃんとまごっちのお姉さんの存在に収まつたかと思えば、あつという間に

お菓子の魔女に食べられてしまひます。しかし、その後も重要な存在であるという伏線はいくつか出てくるのですが、あのシーンのインパクトは相当なものだつたと推測されます。その後の展開で、マミさんは何度かの「円環の理」かの末にお菓子の魔女に食べられたことが判明します。

円環のはじめでは、「ワルプルギスの策略の前に仲間割れしてソウルシェムを壊されたり、そのあとではほむほむに先走って「ワルプルギス」に倒されたの……と惨々な目に遭つてきましたが、一方ではそのたびに魔法少女として成長したはずなのですが……

「もう何も怖くない」のあとの惨劇……その辺もマミさんの魅力かもしれません。交通事故に遭い、瀕死のところ



QB（キュウベえ）ことインキュバータ

をQBに救われ、魔法少女となったマミさん。また、身寄りがなく、学校でも孤立していたと推測されるマミさん。一説には「こんな世界に守る価値はあるのだろうか」という趣旨のセリフもあったとされています。物語上、もっとも気になる魔法少女です。

鹿目まどか

次に鹿目まどか。特別な家庭でも何でもないとどちらかといえばちょっと可愛いくらいの平凡な少女。QBはそんなまどっちがなぜか、「もっとも素質を持った魔法少女だ」と言います。「円環の理」がどんなものかは知っていても、理のなかで、記憶までは引き継げなかつたみたいです。まどっちの「素質」は「理」のなかで培われていったのは間違いないところです。

そしてまどっちが魔法少女となる原因をつくった魔法少女、曉美ほむら。

まどっちと知り合う前は、眼鏡をか

けた、お下げの内気な少女。

マミさん以上に、家庭や、私生活、内面が語られない少女。ほむほむはなぜ、まどっちを「一生かけて守るべき存在」と思うようになったのか、自分が見た限りではよくわかりませんでした。QBがひたすらほむほむに薦めていた、つまり、「ほむらはまどかの魔法少女を解放する媒体」と考えてきたふしがあります。はじめからほむほむはまどっちを守るべきだった訳ではなく、「円環の理」の中で絆を深めていったような気がします。このことはほむほむというキャラクターを薄く、クールな人物像にすることによって際立たせることができているように思います。

結局、世界はほむほむが望むようなところにはならず、「円環の理」の軌からは外れ、世界は開いていきました。魔法少女として生き残った3人(マミさん、あんど、ほむほむ)は、魔法に替わる間の存在「魔獣」を狩ることになるというのはあらずでも書きましました。ただし、物語はここで終わっていません。二〇一三年秋には、新しいエピソードが劇場公開されます。楽しみにしています。

終了

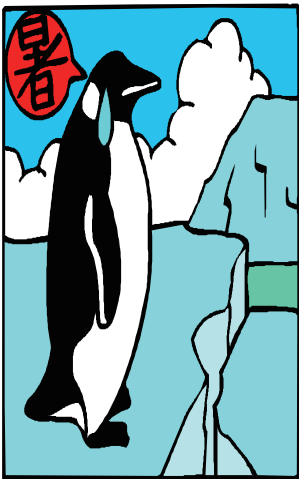


南極・北極科学館

山口咲子

南極・北極科学館は立川駅のそばにあった。

見せ場はオーロラが見れる所だ。約12分の体験だけれど神秘的な美しいオーロラが見れた。又来たらオーロラを見たいと思った。



南極北極科学館に行った事

リネカー

立川の高松にある科学館に行ってみました。

科学館の中に入ると、南極の氷や、越冬服等が置いてあり、とても面白かったです。

又、様々なアトラクションが有り、とても楽しめました。

オーロラも見ることができました。機会があれば、又、行ってみたい施設だと思います。

これからは、南極北極に興味を持つようにしたいと思います。



南極・北極科学館

今 健太

立川にある南極・北極科学館へはつとスペースで見学に行きました。

私は、南極大陸には、かなり興味があり、小学校の時に、南極到達の歴史と探検家たちの本をたくさん読みました。

今回の展示は、オーロラや地質学に関する物が多かったです。

地学の専門のOさんもいらしていて、詳しい説明を聞くことができました。

私はペンギンの絵はがきを何枚か買いました。冊子も買いました。

南極の石が、ルビーみたいな宝石のようなきれいな石が顕微鏡で見てとても感動しました。



ペンギンに囲まれて1枚。

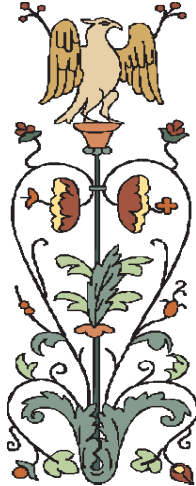


IT教室とゲームの会

Y・M

ほっとスペース八王子IT教室でアカウントとパスワードを作りました。

なんでも初めは難しいですが、時間をかけて学習したいと思います。



ゲームの会について

主に将棋をやっていますがトランプや麻雀などのゲームなども取り組んでいきたいと思っています。

カラオケボックスに行ったこと

リネカー

カラオケボックスに行き、皆で歌を唄いましたが、皆、それぞれが自分の好きな歌を唄い楽しんでいました。

私は、自分の好きな中村雅俊の歌が唄えて、とても良かったと思いました。歌を唄うという事はストレスの発散にもなり、とてもいい事だと思いました。



また機会がありましたら、是非、参加したいと思いました。

ただ、部屋が狭かったので、ほっとでカラオケ大会を開催している方が少々、気持ちが楽でした。

又、今度カラオケボックスで歌を唄う時は、もう少し広い部屋で行いたいと思いました。



百馬ラーメンの清掃について

リネカー

今、ほっとの授産活動の一環として、百馬ラーメンの清掃をしておりますが、今はまだ、二人か、あるいは、三人でやっている状況であります。

仕事を徐々に覚えておりますので、今後は、一人になった時でも対処出来るように、してゆきたいと思っております。

その為には、ベテランのSさんについて、細かい改善点を見つけて、直してゆきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。



「イエティ」への スキー旅行

ほっとスペースのボブディラン

二〇一三年3月16日(土) 午前5時半に家を出た。八王子駅から横浜線で町田駅まで行き、そこで小田急線に乗り換えて新松田駅まで行った。そこから歩いて松田駅まで行き、御殿場線で御殿場駅まで行き、午前9時10分のバスでイエティースキー場まで行った。1時間かかった。午前10時半頃から滑り始めて、午後3時まで滑った。天気は快晴だった。気温も高かった。

その日は御殿場まで下り、御殿場ユース・ホステルに宿泊した。お客さんは僕しかいなかった。午前2時過ぎまでテレビを見て過ごした。

3月17日(日)も御殿場駅から午前

9時10分のバスでイエティースキー場まで行った。この日も午前10時半頃から滑った。午後2時くらいまで滑った。朝は晴れていたが、昼頃から曇ってきた。着替えてから、レストランの中で本を読みながら時間を潰した。午後4時30分のバスに乗る頃には、とても寒かった。イエティースキー場というレストランの中にはDJブースがあつて、リクエスト曲をかけまくっていた。僕の知っている懐かしい曲も流れて、涙が出そうになった。DJブースがあるような都会的なスキー場だった。来ている人たちが都会人が多いみたいだ。また、夜10時までナイト営業もやっているらしい。

レストランやカフェの前には「火」があり、たくさんの方があたって暖をとっていた。「火」にあたるととっても暖かった。

帰りもバスと電車で帰った。午後7時半頃に町田で夕食を食べた。カツ丼セットが六九〇円で美味しかった。その後は町田駅から横浜線に乗り、八王子駅まで帰った。中味の濃い2日間だった。



孫悟麴

はじめに

このお話は、前号(一四〇号)の「どうする、どうなる障害者制度改革」の続編記事になります。3回ほどの勉強会を経て、現在に至りますが、医療観察法はどのように運用され、また問題点は何かというのにも徐々に解ってきました。

この問題は、少しずつパーツの出るパズルみたいなもので、初めから全貌が理解できるものでもありません。勉強会のたびに出てくる資料を読み解いたりして少しずつ理解できるものです。さらに、前回の勉強会の内容を忘れてることも多く、理解を深めるのは困難な作業です。それでも、自分が理解できたことは、少しずつでも書

いていこうと思います。

前回のおさらいになりますが、医療観察法がどんな法律かというのを改めて書いていきたいと思います。この法律は、「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律」という長つたらしい見出し(他にも法律は見出しの長いものは沢山ありますが)です。以降、ここでは「医療観察法」に統一します。

医療観察法の内容

この法律は、全部で6章百三十一条と憲法よりもちょっと多い程度の条文なので、時間のある人は読破するのもいいかもしれません。かいつまんでおおよそに説明すると、

第1章総則(おもにこの法律の成立に
関すること、専門用語の定義などです)
第2章審判(起訴不起訴の決定、審判
手続きに関することです)

第3章医療(入院の決定とそれに関する





る手続き、医療方針の決定などです)
第4章地域社会における処遇 (社会復帰とそれに向けた手続き、地域社会のありかたに関する条文です)

第5章雑則 (刑事事件に関する手続き等との関係などです)

第6章罰則 (職務上知りえた情報漏えいなどこの法律の違反に対する罰則です)

と、基本的には懲罰よりも社会復帰を前提とした触法精神疾患者に対する手続き法に見えます。

刑事手続きについて

その前に、犯罪 (違法行為) をはたらいた人が刑事訴訟法によってどのように処遇されていくかまず、一般的な刑事処分の流れを大雑把に書いていきます。

逮捕↓取り調べ↓送検 (検事による取り調べ) ↓起訴 (不起訴) ↓裁判↓判決という感じになります。

警察は、事件 (犯罪、違法行為) について、被疑者を取調べ、調書を取り、四八時間以内に調書 (書類送検) か被疑者を身柄送検しなくてはなりません。数回の検事調べ (主に副検事が担当する) ののち、起訴するかどうか決めます。裁判にかけるべき有力な証拠が揃っていれば、検察は被疑者を起訴し、被疑者は被告になります。検察は、証拠収集に自信 (??) を持っているの、公訴成立なら (日本では不思議と)、九九%は有罪判決が出ます。

精神保健福祉法と法手続き

次に、精神疾患者が対象行為 (殺人・放火・強盗・強姦・強制わいせつ・傷害) の場合について大雑把に説明します。

まず、逮捕の段階で精神に問題があると警察が判断すれば、精神鑑定を請求することができます。(この手続きの根拠は、医療観察法ではなく、精神保健福祉法によるものとなります) その場合、逮捕↓取り調べ↓精神鑑定という流れになります。また、この時点で弁護士が精神鑑定を請求する場合もあります。その結果、検察官が公訴を

提起しない場合 (公訴棄却ないしは不起訴)、対象行為であれば医療観察法による措置入院、そうでない場合精神保健福祉法による保護入院 (ならない場合もあり) あるいは、逮捕↓取り調べ↓送検の段階で、検察官の判断で精神鑑定となる場合もあります。(この場合も精神保健福祉法に基づいています) 検察官の判断で刑事責任能力があると認めて起訴することも考えられます。(精神鑑定の結果如何にかかわらず、起訴に踏み切る検察官は少なくありません)

起訴から判決までは、一般の刑事処分の流れと同じですが、取り調べ以降の精神鑑定で「刑事責任能力に疑問」とされた時点でこの裁判は非公開となります。従来の刑事裁判では、被告がどんな人物であったとしても、裁判は公開という原則論がありました (少年法による審判を除く)。それが新しい法律で急にブラックボックスとなってしまう (第三十一条) 一般的な

刑事裁判と違って、判決には裁判官のほか、精神保健参与員の意見が付与されません。

判決そして措置入院へ...

そして判決。責任能力ありとして死刑もしくは無期懲役となった場合、まず医療観察法に基づき措置はないといっているでしょう。(第三十四条) 心神喪失による無罪判決の場合、直ちに四十二条に基づき措置入院となり、心神喪失または心身耗弱による減刑の場合、刑務所、少年刑務所、措置所に拘禁される場合は措置入院の申し立ては行われません。(第三十三条) よれば、心神喪失の場合でも、裁判所の判断で医療措置の必要なしと判断される可能性はあります)

今までに、どれだけの精神障害者が「刑事責任能力あり」の名のもとに死刑として葬られたり、長期間の拘禁を余儀なくされたかしれません。当局によれば (しかも今回は厚生労働省と法務省共同です) すすめてきた、そういったことをなくすための医療観察法だということですが、それをさらにブラックボックス化しようとしてもいっしょうが。

勉強を進めていくうち、精神医療の



地域支援促進 (これはイタリアのバザリア法を意識してのものかどうかは存じませんが) という美名の陰で進められていく精神病院の病床数増加、また、今後は精神病院内での精神保健福祉法に基づく保安施設化と、方向性が矛盾しているような気がしてなりません。

今回は、この法律、医療観察法の条文の問題点をさらに調べたいと思います。

また、勉強会で得たこの法の運用状況なども書いていきたいです。

ちなみに、マンガ、あるいはイラストなどで解かりやすく解説したのも書いてみたいくはあります。

続きます



Neo STARGATE 著

くもクロは現代の菩薩か??

山海珍味

Neo STARGATE

作詞 森田里子

作曲 大隅知宇

瞳を閉じれば聴こえる それは声なき
囁き

「怖れを手放し目醒めよ」 それは内なる閃き

進化を促すロクスが

自分の知らない自分が

告げるよ 次元を超える刻が来た

特別寄稿

誰も星を輪廻 (たび) して
碧い地球に來たね、今、を
目指し
だから僕は翔べる
開け 魂の奥眠る扉

ひらり 時の螺旋
祈りながら進め
光抱いたゲノムきらり
生まれ変わる

はじまりの夜明け
予言書にはない
傷ついて学んで

描 (か) き換えた未来
スランプの間でもがき
予定調和を破って

「1」なる意識創造
密度を上げて
take off

舞い上がって 舞い上がって
囚われを全部解除して

迷いを蹴り上げ
その時は来る

研ぎ澄ませ自らを
削ぎ落とせ古いパラダイム
今なら間に合うソフトしてゆけ
時間軸は 永久の今
コードは「愛」だ 未知なる軌道 (みち)
次元上昇

Open the gate
Open your soul

ずっと繰り返された
争いとか苦しみとか全て
人が冒した罪だ

災いさえ地球 (ほし) の教えだけで
僕たちはもう 意識を浄め
手と手をつなぎ生きてゆける

開けたパンドラの箱は
二度と閉じることはないさだから
人が気づくしかない
僕らは皆ひとつだから

そうだ 光はいつも 闇よりの強い
愛よりの強い力はない
もっと先へ 先へ

ひらり 時の螺旋

祈りながら進め
光抱いたゲノムきらり
生まれ変わる

舞い上がって舞い上がって
囚われを全部解除して
迷いを蹴り上げ
その時は来る

研ぎ澄ませ 自らを
削ぎ落とせ 古いパラダイム
今なら間に合う シフトしてゆけ
時間軸は 永久の今

コードは「愛」だ 未知なる軌道(み
ち)

次元上昇

熱い願い ほとばしれば

奇蹟じゃなくて 岩戸は開く

行こう共に 大いなるStarGate

Open the gate

Open your soul



(週末ヒロイン) ももいろクローバーZ

近頃噂の…

これは最近人気急上昇の女性アイドルグループももいろクローバーZの最新曲「Neo STARGATE」の歌詞(作詞森由里子、作曲大隅知宇)である。結構ヒットしているらしい。筆者はあるサイトで「この歌詞すくなくない?」と紹介されているのを読んで、早速YOU TUBEで聞いて(見て)みた。なんとわくわくする内容ではないか。そしてコンサート会場は超(?)盛り上がりだったのである。

バシャールの語の アセンションとは

ももクロファンではない読者の皆さんもぜひ聞いて(見て)ほしいと思うのだが、注目すべきはその歌詞である。(作詞の森由里子さんのブログもチェックしてみたが、やはりこの歌詞が変わっているというのでマスコミの取材を受けたことが記載されていた) この歌詞から何を感じ、何を受け取るかは人それぞれだと思うが、筆者的感性で読み込むと、Neo STARGATEは「アセンション」に向けた人類へのメッセージであるとの結論がでてくるのである。

アセンションとは次元上昇である。バシャール(注1)によれば、二〇一二年12月21日をもって、人類の歴史上初めて、集合意識(人類の)においてポジティブな意識がネガティブな意識を少しだけ上回り、その後ポジティブな意識が拡大していく過程を通して、人類の統合を実現していく大きな流れのことである。二〇〇〇年頃のポジティブな地球においては、地球統一政府が存在し、経済的には貨幣制度が消滅、ポスト資本主義の経済体制(宇



宙的文明レベルでは「等価制度」と言うらしい)が存在している、とバシャールは語る。(しかし我々のフィジカルな世界は「無限ともいえるパラレルワールド(平行現実)」となっているので、違う未来を選択する人たちもいるという)

歌詞に込められたメッセージ

「Neo STARGATE」は、ポジティブな地球にシフトしたい人たちへ向けたメッセージ、応援歌といえないだろうか。



メッセージは、次のようだ。

現在の時点において、恐れを手放し、より大きな自分の存在を確信し、次元を超えて進化せよ。魂の奥に眠る扉を開くと、この星に転生してきた自分を思い出す。古いパラダイムをそぎ落として、愛をコードとして一なる意識に目覚めよ。気づくしかない。そしていまならまだ間に合う。ともに行こう。次の進化のステージへ。

まあ、こんな感じで要約できると思うのだが、いかがだろうか。

ももクロファンは当然若い世代の方が多く、五十代以降の高齢世代は少数派であると思う。つまり十代、二十代、三十代（もしかして四十代も？）のファン層が多数派だと思うが、その世代に向けての「時空を超えたメッセージ」が込められていると思うのである。この曲がビッグヒットすると、ももクロが今年も紅白に出場してNeo STARGATEを熱唱↓「次元上昇」が流行語大賞を獲得↓次元上昇（アセンションが）社会で普通に語られるようになる…。そうしたときに、ももいろクローバーZは歴史にその名を刻む、偉大なメッセンジャーとなるのではないだろうか。

そして結論…

かつて、山口百恵は菩薩であると語った音楽評論家があった。筆者は、ももクロもまた菩薩である（注②）と主張したい。（ももクロさん、この曲をメガヒットさせてね）

注釈

注①バシヤールについて

地球から五〇〇光年彼方の、彼らが「シャア」と呼ぶ恒星系の惑星エササニの文明存在であ



恒星系シャア（シャア違いですね）

る。彼らの文明は、すでに第4密度から第5密度へと進化している。第4密度は物質世界の最後の密度なので、彼らはノンフィカルな世界へと進化しているといえよう。

他方地球生命系は、第3密度から物質世界の最後のステージ、第4密度へと進化している途上である。バシヤールたちは地球人類の進化をサポートするために、過去世であるタリル・アソクを通じたチャネリングにより、様々な情報を人類にもたらしている。もはや彼らは言語を持たず、非言語による通信（テレパシー）で他と自己とコミュニケーションを図っている。「わくわく波動理論」で多くの地球人の心をとらえた。バシヤールが語る地球人類のアセンションについては二〇〇九年9月のセッションを参考文例（注③）として挙げた。参照されたい。

注②菩薩であることについてはほんとうは我々すべてが菩薩なのです。

注③ 参考文献

二〇〇九年9月のセッションより
バシヤール「今、地球人は・・・」
二〇〇九・9（以下、引用開始）

パラダイムシフトの始まり

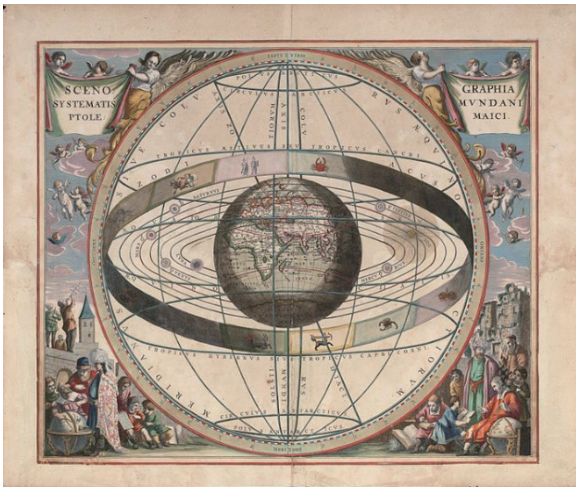
二〇一二年という節目を通過することによって今まで受け継がれてきた検査のシステムのきめごとが全くなくなることになりました。

繰り返しますが、その次の日からあなた方の惑星に宇宙船が次から次へと着陸してくるということではないのです。

その意味は、その日を境にして交流計画として、あなた方の文明と他の文明、つまり私たちのような文明との間の交流方法が変わることです。つまりその交流の指導権があなた方にゆだねられるということです。わたし達側が交流を妨げることもなく、そういう交流ををね。でも私たちは、あなたたちの準備が整うまで合図を送り続けます。こういったコンタクトのエネルギー的な準備が整うまで…。

異星へおける異文明の発見

で、未来ということに関してですが、私たちがあなた方の集合的なエネルギーを観察すると、たぶん、かなりの可能性です。この軌道の変化がないとすると、あなた方の惰性的な成り行きからしてこのままでいくと、あなた方の年号で言うところの二〇一五年以後、あなたがたは知ることになるでしょう、事実として。私たちは言うてませんよ。それをどうやって知るのか？ 私たちがいつてもいけないことを勝手に憶測しないでください。あなた方がどうやって知ることになるのかは私たちは言及していませんからね。

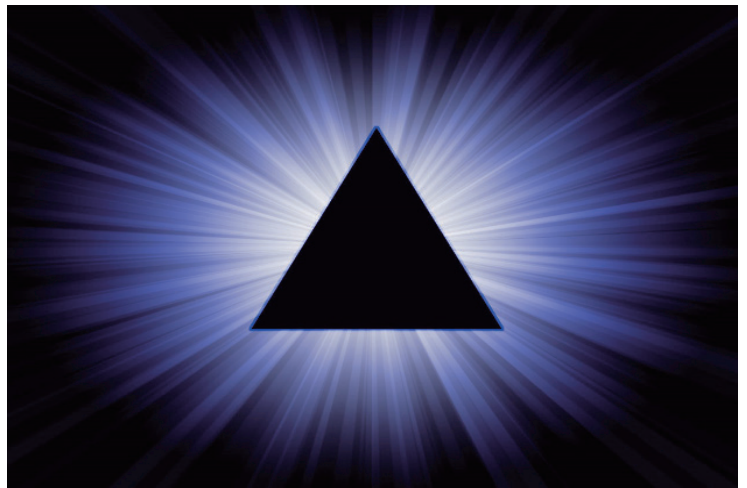


二〇一五年からそれからその後の二〇一五年から二〇一七年までに、あなた方人類のすべてが現実のこととして、あなた方の惑星以外にも生命が存在することを事実として知ることになるでしょう。その時期を境に、あなた方はみいだすことになる。もっともありえるシナリオとしては、2〜3人とか、1人単独での交流からだんだんステップアップしてきて、少人数、小さなグループを単位とした地球外文明との交流です。

第三の交流

また地球の年号で二〇二五年から二〇三三年には、ついにいわゆる公式に他の惑星との交流が行われるようになります。あなた方の文明と他の惑星との交流です。物理的なコンタクトは私たち(エササニ)の文明が最初ではありません。最初となるのは他の文明です。そしてその後には他の文明が続き、私たちとの公式な交流は三番目となるでしょう。

私たちの後にも十年単位で次々と交流が開始されます。二〇三七年ごろ、あなたたちがそのような時代を体



験するまでに、あなたたちは新たなステージへの援助をつけるようになります。あなたたちにとって無理のないスペースで、あなたたち地球文明が私たち恒星間連盟の新メンバーとして受け入れられるようになるための準備です。それが達成されるのは二〇五〇年ごろまででしょう。

先入観や固定概念を捨てる

そう、これは現段階でのエネルギーを私たちが読み取った上でのお話です。それまでの間に当然、多くの変化

があなたたちの地球に必然的に起こります。社会的、政治的、経済的さまざまです。しかし、それは皆さんが、必然だと思い込んでいた観念を手放して是正していく過程でおきてくることなんです。その思い込みとは、本当のあなたから自分自身を分離させてきた大昔からのすべての「恐れ」なのです。これが皆さんの進んでいく未来があなた方に準備しているものです。この方向性が継続されるとしたらということ。これは銀河的拡大です。いわゆる、ホモサピエンス、の旧発想から、あらたなる、ホモ・ギャラクティカ、への未来的発想への転換に向かっていくのです。それがあなた方の向かっていく方向です。

「今」という時代を生きる意味

今この瞬間とは、まさにあなたたちの言う、歴史的瞬間、であり、これらのすべてが大変化するもつとも重大で、厳しい試練のときであり、そういう変革を通り抜けていくのです。

他人同士だったものから一つのものへと、よしまし、なものから、変容したもの、へと。これって、とても！とても！パワフルで、とてもエキサイ



イテイングな時代です！

多くの存在がこの時代を選んで転生してきたのは、この体験をするためなんですよ！

地球の人口が増加しつつあるのはそういう理由でもあるんです。

多くの魂がこのエキサイティングな時代に参加したくって飛び込んでくるくらいなんですよ！

「この際、どんな肉体でもいいやー！」中にはちょっと経験して、さっさと帰っちゃう人もいますが、まあ、それでもかまわないんです。その程度の経験を希望していただんですから。

魂が、自分の都合で、この地球シ

ステムの中での、食べる、経験をしていたとしても、それは全体の流れの中のことですからいいんです。

この時代での我々の役割

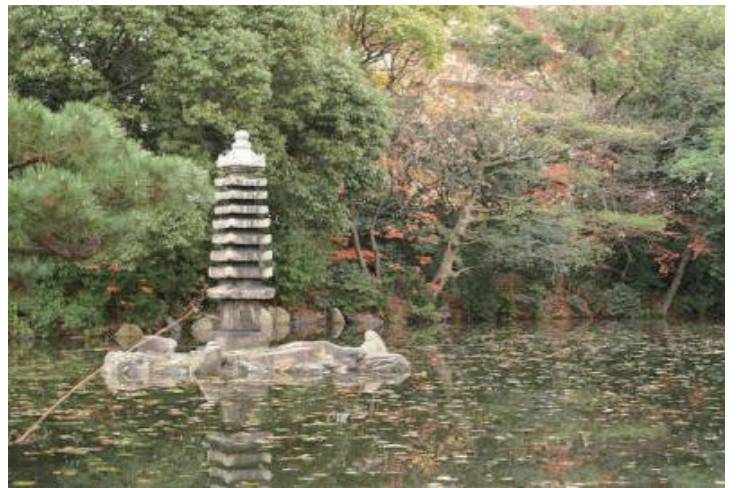
いずれにせよ、あなた方はこういった考えを広めるべき役割を担っているんです。

多くの人が、否定的、暴力的な状況が増加していることに気がついているでしょう。

でも真相は、心理的な「制限の世界」の周期が終わることを意味しているのであって、それらの問題のすべてをさらけ出して取り組んでいくための残りの時間が少ないことを意味しているのです。皆さんのすべての否定的なものを白日の下にさらして直面しなければならぬんです。そうすることによって、本当は皆さんがどういった種類の世界を迎えたいのか？を意識化できるのです。

だから今、できるだけ早くこれらの構造をさらけ出す勇気が必要なので

究極の問題が表面化したとしたならそれはその問題にあなた方が取り組む強さがあることを意味しているのだ



す。

これこそが理由なんです。私たちが最近あなたたちに念を押していること

のもう知ってもいいんです。理解してもいいんです。

高レベルの次元を学ぶ

この星の人たちは長い間こう考えてきました。この銀河系で地球に転生してきた自分たちは他の惑星の人々と比べて、めっちゃ、低次元の幼稚園児みたいな存在なんだから、と。

そんなのまったく真実ではあり得ません。地球はレベルの高い学校なのです!!

あなた方は博士号取得の最中なんです。皆さんは幼稚園レベルからはるかに離れ、それはまったく反対方向の博士号取得に向かっていきます。その名も「制限の世界・専門博士！」です。

皆さんは何千年もの間、「究極の制限世界」の体験をしてきたのです。

ありったけの否定的エネルギーの思考、ありったけの暗黒の中を生きてきたのです。

しかし、今！、それらをすべて光に変革させようとしているのです。強烈な意識にのみ可能なことなのです。強い魂でなければその深い暗黒の中に飛び込んでいくことはできません。

すべての暗黒、すべての否定的思考、すべての制限を、これでもか！これでもか！と見つけ出しては光に送り込み、これでもか！という暗黒をこれでもかと光に変革させるのです。

それは博士号に挑戦するあなた方が創造しつる限りの協力的な魂のあなた方のみがなせることなのです。この学びはあなた方自らのためだけではなく、変革に当選している他の文明にも教えているのです。なぜなら、私たち



「人生には意味はない」とのことなのです

の見る限り、地球はもっとも罪のない制限を体験している星のひとつなのです。

あつ、そつ、教をなす

他の文明でもそれなりの変革はしていますが、地球人ほどには制限を体験していないのです。彼らが体験している制限は、地球のあなたたちほど強烈なものではないのです。

彼らは私たちの薦めで皆さんを観察

しているのですが、そして私たちは皆さんの行動を彼らに話して聞かせているのですが、彼らはあなたがたを見て思ったんです。

「地球の連中でもできるならオレ達なら楽勝だぜー」

ですからあなた方はしっかり学んでいるだけでなく、しっかり教えることもしているんです。

(注3)了 小見出しは編集部)

(編集部より) この文章は、特定の宗教を扱ったものではありません。というより、宗教色はありません。バシヤールやアセンションといった用語があるので誤解されがちですが、これはむしろ未来の学術的な話になり得ると言えるでしょう。



次号予告

次号の特集は、長崎研修旅行と昼食会についてです。ほか、新職員の紹介、観覧の感想文「四重奏団」と「白いお地蔵さん」について。医療観察法や生活保護についての勉強会リポート、などを予定しております。もちろん、日常の風景や、普段のほっとスペース八王子の様子、行事があればそのことについての感想記事といったことも掲載します。今後も、「みんなで作るほっとニュース」をモットーに、いろんな企画記事を作って掲載して…というふうに行けたらいいなと思っております。

(編集部)

俳句

N M

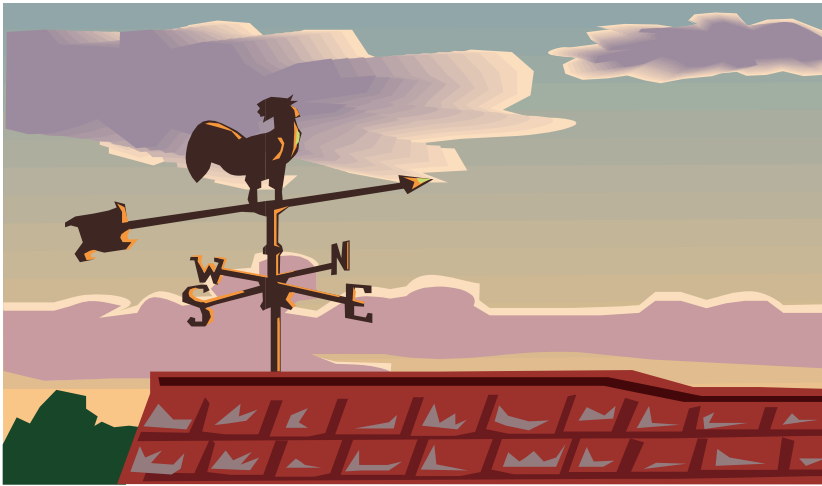
早春の
舞い上がる花の
寂寥よ

胡蝶より
過ぎ行く命は
霞のよう

路端より
春の産毛が
芽吹いた

雪解けや
うしろ季節は
うつつろくし
流るる如し

五月雨の
濡れる身に
桜の傘



記事原稿（大）募集

ほっとスペース八王子の機関紙「ほっと」では、前号に引き続き、読者の皆様からの原稿を募集しております。身近なちょっとしたニュース、時事問題、とにかく主張したいこと、小説、詩、短歌、俳句、狂歌川柳、クイズなど、詰将棋や詰碁の棋譜、絵画イラスト、漫画（4コマでもストーリーでも）、書評、映画レビュー、などなど、とにかく「ほっと」に載せられるものなら何でもあります。今まで、会員職員一丸で「ほっと」づくりにまい進してまいりましたが、はっきり言って、もうそれだけでは（記事が）足りません。読者の皆様方の協力が不可欠の状態です。何卒、皆様の原稿を心よりお願い申し上げます。郵送、メール、ファックスどのような形でも問題ありません。連絡先は、表紙にも記載されておりますが、メールアドレスは cxb01672@nifty.ne.jp です。電話番号は 042(628)2319、ファックス番号は 042(620)2786 です。お気軽にご連絡くださいませ。

編集部

「氣にするな」と言われるほどに却って氣にしてしまう
 ひとりでテレビのクイズ番組で頭の瞬発力を鍛える
 おんぼろの家とぴかぴかの家が混然一体と街を織りなしてゐる
 日が昇ってだいぶ時間が経つのに こんなにも鮮やかな朝焼け

自由律俳句

孫悟麴

編集後記

▼「ほっと」の編集に携わって未だ「号め、今号はもう少し早く出せるか、と自分では思っていたのですが、編集ソフトの導入のゴタゴタで、思うように進行できなかつた、というのはただの言い訳です。ただ、自分が思うには、「早く発行するよりも「内容の充実した紙面づくりをする」方が大事だと思っています。「生意気なことを」と思った読者の方、本当にその通りです。すみません。

▼都議会議員選挙に引き続き、参議院議員選挙でも自民党の圧勝が伝えられていますが、はっきり言って、民意の反映された選挙とは言い難いです。ただ、今回に限らず、自分としてはイデオロギー色はあまりはつきりさせたくはないので、自民の政策云々をこゝで書くつもりはありません。では何が言いたいかというと、それは「選挙にはちゃんと行って投票しよう」ということです。わざわざアニメーション作品作って成人式で配ったりしてるんだし。税金の無駄とかよく批判がありますが、選挙を棄権することも、十分に税金の無駄ですよ。全くの老婆心ですが。

（編集部）